

## 坊守日記 Vol.2 2013年9月19日

今年も秋のお彼岸を迎える頃となりました。週明けはいきなりの台風上陸から始まりましたが、台風が過ぎ去ったあとは一転、涼しい秋風とすがすがしい秋空になりました。

お寺では、先週からお彼岸を前に墓参に訪れる方がみられるようになりました。さすがに台風の日には開店休業状態でしたが、台風のピークが過ぎて空が明るくなってくると、お参りにこられた方もいらっしやいました。

台風の被害は大きくはありませんでしたが、役僧の長谷川さんが夏に植えてくださった朝顔が倒れてしまいました。蔓が一生懸命持ちこたえてくれましたが、強風には勝てなかったようです（泣）。

彼岸の入りを前に、墓地通路の一部補修と南側駐車場入り口に掲示板設置を行いました。

南側駐車場入り口には門柱を建てようか、看板を立てようかと迷っていましたが、前の道路を朝夕に犬の散歩などで歩く方が多いので、法語など見ていただけるよう掲示板にしました。

通路の補修は、今までコンクリート通路が老朽化してガタガタしていたところを、周りの通路に合わせた仕様に直しました。不具合なところを一度にやることは、費用面で難しいのですが、出来る時期になったら出来るところから補修していきたいと思います。



お彼岸と言えば、ヒガンバナが早速開花し始めました。毎年ちゃんとお彼岸に咲くのでヒガンバナなのでしょうが、1週間とズレずに咲くのですごいです！これからは秋の花々が境内をにぎわせてくれるのも楽しみになってきました。

お彼岸前の忙しい時期ですが、住職は所属している東京二組門徒会にその本山奉仕団に同行して一泊二日で京都へ行きました。前日まで風邪をこじらせて二日間寝込んでいた住職ですが、何とか京都へ行く日には体調を回復して早朝出かけていきました。ところが住職が出発した日に今度は私の方が風邪をひいてしまい（もらってしまいとも言うかも）、喉や身体の節々が痛くて熱っぽくて困りました（泣）。とんだ置き土産をして京都に行ってくれたものだと恨み節ですが、母が来客の対応をしてくれたので助かりました。娘もちょうど期末試験、息子も都大会前でみんなそれぞれ大事な時期なので、早く私も風邪を治して20日からの彼岸には元気にご参詣の方をお迎えしようと思います。



今年のお彼岸もお参りに来た子供たちにポップキャンディをさしあげます ←